

Bridolly

text and
paintings by
Kenji Shimizu

vol. 11 月刊ブリドリ



赤富士鳳凰図 6F



第十回

志水堅二 しみずけんじ
1971年名古屋市生まれ。オリジナルキャラクター『ブリドリ』をモチーフに絵画、立体などを制作。東西のアートフェア、画廊、百貨店などで個展多数。

オフィシャルサイト
<http://www.kenji-shimizu.com>

衣 帯 不 解

朝11時、目が覚める。目の前には天井までそびえ立つ大作。
寝たまま見上げ、寝る前までの仕事を反芻し、今日やる仕事を思い出す。
布団から這い出し、寝間着の上からツナギを着込み、作業机の上にある、
制作中の6号と立体作品にちょっと目をやり、残りの工程を考えながら脚立にのぼり、
大作を描く。
作業が一段落したらシリアルをかきこみながらニュースをチェックし、すぐに仕事再開。
大作をチラ見しながら6号を描き、立体にヤスリをかける。
気が付くと外が暗い。夕飯を食べながら印刷物校正やらメールやらのPC作業。
終わるとまたパレットと筆を持って脚立に登る。そんなこんなであつという間に午前2時。
ウイスキーを飲みながら絵を眺め、今日の仕事を客観的にみて自問自答する。
「自問はできるが自答は難しい。」という恩師の言葉を思い出す。
答えがでない部分を気にしながらも、とりあえず新しい箇所を描く。
午前3時、絵を眺めながら歯を磨き、明日の仕事を考える。
ツナギを脱ぎ、布団に入り暗闇の絵を見上げながら就寝。
朝11時、目が覚める。目の前には……
2013年はこんなルーティンで終わろうとしている。

Shimizu 